

7 本時の学習

(1) 本時の目標

身の回りにあるものの形の特徴を捉え、色板を並べていろいろな図形を作る作業を通して、図形の構成を説明することができる。

(2) 本時の評価規準

イ 色板の形に着目し、色板などをずらしたり回したり裏返したりすることを通して、いろいろな形を構成・分解することを考え説明している。

ウ 色板を使って、いろいろな形を作ろうとしたり、形を変えようとしていたりしている。

(3) 本時で育成したい資質・能力

C 問題場面を把握し、既習事項を活用しながら、進んで解決することができる。

(4) 本時の学習展開

問題把握 (7分)

自力思考 (15分)・集団思考 (8分)

まとめ・振り返り (15分)

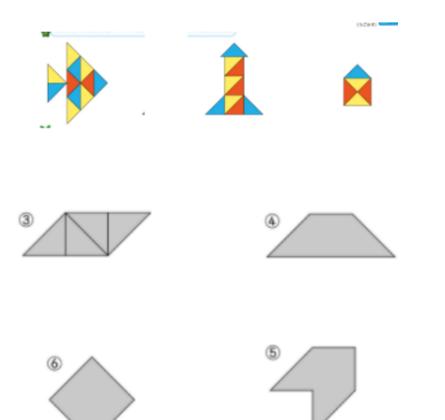
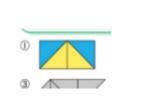
○ 教師の発問・児童の活動・反応

○前時につくられた色々な形を紹介し、学習を振り返る。
○教科書を見ながら、どんな形ができるか考えさせる。
○何の形かな。
・ちょうちよだ。・さかな。・いえ

○いろいたをならべて、できた形をしゃしんに取ろう。
○三角形の色板は、表でも裏でも良いことを押さえる。

○自分の作った形のなかで好きな形から説明させる。(自分でつくる形を選択させる)
○できた形を発表し、気づいたことを発表する。
・どのようにして作ったか説明させる。

○いろいたを並べて、どんな形ができたか振り返ろう。
・今日の学習の振り返りを発言させ、板書する。

2/7	かたちづくり	じぶんでつくったさくひんをカメラにとろう。	まとめ	いろいたのならべかたによって、いろいろなかたちができる。
めあて	いろいたをならべて、いろいろなかたちをつくらう。	いろいたのならべかたのせつめい	ふり返り	・もっといろいろな形に挑戦したい。
問題	いろいたでどんなかたちが作れているかな。			
自力思考	○どんなかたちが作れているかな。   ・さんかく ・しかく ・いえ ひっくりかえす さんかくのいろいたがいろいろなかたちにかわる。	・4まいでおおきなしかくになった。 ・おおきさんかくと小さいさんかくを引付けたらさかなができた。 ・1まいをひっくりかえしたら、出来た。 ・いえを作った。 ・いろいたを5まいつかってつくった。 ・さんかく2まいでしかくをつくってはねをつけたらできた。		

○ 指導・支援
⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

○めあてを焦点化するため、教科書の図形を見せて、イメージを持たせる。
○自分で作りたいものを考えさせながら、色板での形づくりに興味を持たせる。

○どの形から挑戦してもよいことを伝え、挑戦する意欲を高める。
○色板は、表を使っても裏を使っても良いことを押さえる。
○作った作品をカメラで撮影させ、ファイルさせる。
ウ 色板を使って、いろいろな形を作ろうとしたり、形を変えようとしていたりしている。(操作活動)

○自分のやり方を先生に伝えるように助言する。
○集中できない時は、タングラムを使った形づくりに挑戦させる。
イ 色板の形に着目し、色板などをずらしたり回したり裏返したりすることを通して、いろいろな形を構成・分解することを考え説明している。(発表)

○本時のめあてに対するまとめを自分の言葉で書かせる。
○振り返りの視点を示し、「数学的思考」の視点で評価できるようにする。
㉑ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿